

われらの道



令和5年11月24日発行

文責；附属中 萩原喜成

薬物乱用防止・がん教育講演会

10月25日(水)に、保健体育科の授業の一環として、3年生を対象にした薬物乱用防止の講演会を実施しました。今年、県立精神保健福祉センターの方を講師にお招きしてお話を伺いました。私たちの



日常生活と薬物は、かけ離れているような印象がありますが、最近、日大の大麻問題や大麻グミなど、身近に迫っているのが現状です。「気づかないうちに」などにならないために、様々な危険性をしっかり理解しておくことは大事なことです。



また、2年生を対象とした、がん教育についての講演会を

11月13日(月)に実施しました。いざというときの早期発見・早期治療に向けて、がんについてのきちんとした知識を備えておくことが大事であると再認識しました。

キャリア教育講演会

10月27日(金)には、山梨大学の学長である中村和彦先生を講師にお迎えして、キャリア教育講演会を行いました。ご自身のこれまでの経験をもとに、「生きること 信じること 関わること」と題しての講演でした。変化の激しい時代・予測不可能な時代と言われるこれからの時代を生き抜くために、何が大切なのかを改めて考え直す良いきっかけになりました。大事なことは様々な方との出会いの中で、何を感じ、どうとらえ、どのように行動するかとのことでした。常に前向きで、学ぶ姿勢をもち続け、出会った方からヒントをもらおうとする意欲が気づきや見極めにつながり、その気づきが自らの未来を拓くことにつながるのではないのでしょうか。



甲府市児童生徒いじめ防止会議

6月27日(火)に行われた甲府市少年議会で、地区ごとにいじめ防止会議を開くことが決まり、11月6日(月)に附属小・中学校、駿台甲府小・中学校の4校でオンライン会議を行いました。



いじめをなくすことは簡単ではないが、地道な取組の継続が重要だということが確認されました。また、いじめ



めが起きてしまったとしても、取組を継続することが、いじめの早期発見・早期解決につながるはず。生徒会活動はいよいよ1・2年生にバトンタッチする時期が近づいてきました。新生徒会の取組として、まずは全校生徒のいじめ防止の意識が高まるような活動を期待します。

合唱のつどい

11月10日(金)には、YCC 県民文化ホールで合唱のつどいを行いました。学年合唱1曲に学級の自由曲1曲を披露し、最後に全校合唱として「時を超えて」



を歌いました。

1年生は、ステージに立って観客の前で歌うのも初めての人が多かったはず。一生懸命に歌うフレッシュな姿が印象的でした。どのクラスも声量があり、今後どんな合唱を創るのか楽しみです。

2年生は、声の広がりが増して、細部にもこだわりをもって創った合唱でした。歌詞の場面が浮かんでくるような合唱は、まさに「附属中の合唱」です。落ち着いた中にも気持ちの溢れ出る合唱でした。

3年生の合唱は一体感があり、「さすが3年生」という圧巻の合唱でした。伝統である合唱の再構築開始にふさわしいものでした。引き継がれる伝統の基準となる3年生の合唱でした。

